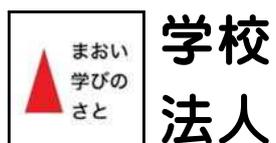


2023年度

事業報告書



学びのさと自由が丘学園

I 法人の概要

(1) 建学の精神

人が生命力みなぎる子ども時代を主人公として成長できるよう、その知的好奇心をとことん信頼し子ども中心の学校教育を実現する。そのために感情の自由、知性の自由、人間関係の自由を尊重し、体験学習を通して探究的、協同的な学びを深める。また、生活の場である学校で、主体的に話し合い、判断し、決定する過程を経験することで民主的なコミュニティを体感し、民主社会の一員として成熟することをめざす。そして、互いが聴き取り、意見表明し個性をすりあわせることで多様な価値観への寛容性と自己肯定感が育まれる。こうした学校教育が、広く北海道のみならず日本の学校教育のパイオニアとして、よりよき学校教育実現の嚆矢として、民主的で豊かな社会につながることを願う。

(2) 学校法人設立までの沿革

1986年	「新しい教育・学校をめざす研究会」発足
1991年	「北海道自由が丘学園をつくる会」発足「まおい」の教育理念の原型
1995年	「北海道自由が丘学園設立委員会」
1997年	夕張市との間で廃校舎活用の協定を締結
1998年	自由が丘夕張スクール開校
2003年	札幌に移転し、自由が丘月寒スクールとして開校
2013年	認定NPO団体「北海道自由が丘学園・ともに人間教育をすすめる会」発足
2017年	任意団体「北海道に自由な小学校をつくる会」発足
2019年	長沼町との間で廃校舎活用協定締結
2020年 4月	NPO法人「まおい学びのさと」設立
2021年12月	北海道私立学校審議会において学校設置計画了承
2022年 9月	学校法人及び学校設置認可申請
2022年11月	学校法人学びのさと自由が丘学園として法人登記
2023年 4月	まおい学びのさと小学校開校
2026年 4月	まおい学びのさと中学校開校予定

(3) 設置する学校

- まおい学びのさと小学校 (2023年4月開校)
- まおい学びのさと中学校 (2026年4月開校予定)

(4) 定員及び現員数

まおい学びのさと小学校 (初年度4学年までを募集)

学年	定員	開校時	2024.2.1 現員	年度末
1 学年	20名	24名	23名	23名
2 学年	20名	13名	15名	14名
3 学年	20名	5名	5名	7名
4 学年	20名	13名	13名	14名
5 学年	20名	—	—	—
6 学年	20名	—	—	—
(合計)	120名	55名	56名	58名

(5) 児童の異動について

転入 2年生男子 7/1付(七飯町)	転出 3年生男子 10/31付 岩見沢市公立小へ
2年生女子 8/21付(東京都世田谷区)	1年生女子 12/1付 安平町公立小へ
3年生男子 10/1付(東京都渋谷区)	4年生男子 1/26付 札幌市公立小へ
4年生男子 11/13付(倶知安町)	2年生女子 3/31付 千歳市公立小へ
3年生女子 2/26付(横浜市)	
4年生女子 3/4付(岐阜県)	
3年生男子 3/18付(伊達市)	

(6) 施設等の状況

①施設の所在地 北海道夕張郡長沼町東2線北15番地

②校舎・校地について

(校舎)

	課程・定員	基準面積	現有面積 合計	所有・借用の別	
				所有	借用
まおい学びのさと小学校	初等科	900 m ²	3332 m ²	0 m ²	3332 m ²
法人全体	120名	900 m ²	3332 m ²	0 m ²	3332 m ²

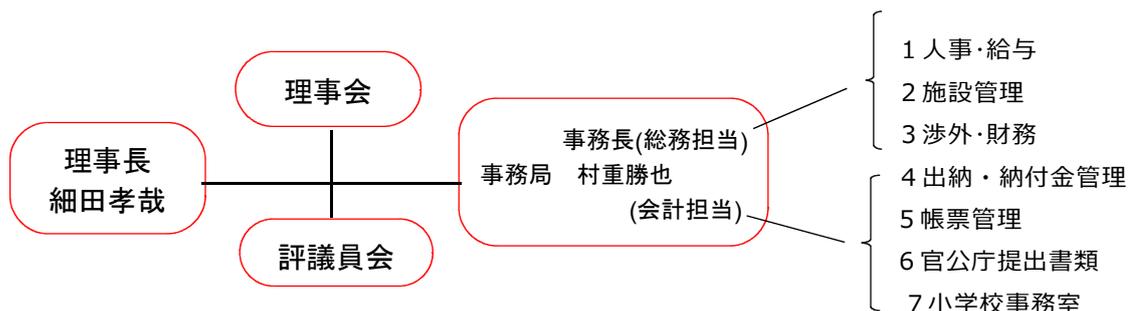
(校地)

	課程・定員	基準面積	現有面積 合計	所有・借用の別	
				所有	借用
まおい学びのさと小学校	初等科	3300 m ²	24118 m ²	0 m ²	24118 m ²
法人全体	120名	3300 m ²	24118 m ²	0 m ²	24118 m ²

③主な施設設備の取得について

- ・大判プリンター 寄贈 EPSON SCT3450
- ・送迎用スクールバス1台 寄贈 三菱ローサ 29人乗りマイクロバス
- ・送迎用スクールバス1台 購入 三菱ローサ 29人乗りマイクロバス
- 購入価格 1,769,101円
- ・送迎用ワゴン車1台 リース 日産キャラバン 9人乗り
- リース価格 4,584,000円 (5年リース)
- ・バス駐車用カーポート 建築 (長沼鉄建) 片流れ型 5m×18m×4.2m
- 建築価格 4,026,000円
- ・防犯用カメラシステム リース セコム
- リース価格 1,221,000円 (5年リース)

(7) 学校法人の事務組織の概要



- (10) 2024年度 新入学者募集状況について
- 募集期間 1次募集 2023年 9月1日 ~ 2023年9月22日
 2次募集 2023年12月18日 ~ 2024年1月31日
- 選考方法 ①体験入学（2日間）
 ②親子面接 2023年11月18日・2024年2月10日(2次)
- 入学選考委員会 1次募集 2023年11月23日 2次募集 2024年2月13日

	女子	男子	合計
申込者	12人	13人	25人
選考対象者	10人	12人	22人
合格者	10人	7人	17人

*男子に2次募集1名含

- (12) 2024年度 採用予定職員について
- 募集期間 2023年6月23日 ~ 7月12日
- 応募者 2名
- 内定者 1 檜山 康太 26歳 札幌市南区
 2 磯辺 真凜 22歳 東京都調布市

Ⅱ 事業の概要

(1) 事業の概要

①教育活動について

開校初年度にあたり、学校運営全般にわたり試行錯誤しながらの1年であった。4月当初は子どもたちも新しい環境に戸惑い人間関係づくりにも苦勞をしていたが、7月のまおいフェスの開催に向かうころから、ようやくプロジェクトの活動への参加意欲や話し合いの基本が身につけられてきた。後期に入ってから、学校生活での落ち着きもまし、子どもたち同士のケンカもめっきり少なくなった。

教員スタッフも当初は子どもたちの対応に追われ毎日放課後のミーティングが必要な状況だったが、後期からは週2回で対応できるようになった。何よりも個々の子どもたちの著しい成長を実感している。

授業の中心となる3つのプロジェクトでは前期後期で目標を持って活動し、成果を上げた。7月17日の「まおいフェス」、2月23日の「まおいの冬フェス」では、子どもたちが主人公となって学びの成果を保護者や地域の方々に披露した。

選択科目であるよりどりA、よりどりBではスタッフの創意工夫によりさまざまな科目を設定し、子どもたちの興味関心を広げ、好奇心を刺激することをめざした。

週1回の全校ミーティングについては、開校当初は不慣れな子どもたちがどのように進めていけばいいのかわからない状態で、なかなか話し合いの雰囲気にするのは難しかった。それでもスタッフが主導することなく、子どもたちの成長を根気強く待ちながら徐々に話し合いの形になるように工夫した。(ミーティング委員会の設置、ミーティングルームのイスの改善など) その結果、上級生の議事の進め方も少しずつ上達し、話し合いの基本が身についてきた。子どもたちの中からも活発に議案は提出された。当初は困りごとに関するテーマが多かったが、次第に自ら楽しい学校にするための企画やアイデアを話し合う内容が多くなってきた。

<プロジェクトの主な活動内容>

プロジェクト	前期	後期
(ものづくり) まおい建設隊	・屋内用すべり台の制作 ・グラウンドに池づくり	・ツリーハウスの制作 ・秘密小屋・ピザ釜の制作 ・冬フェスでアトラクション企画
(演劇) わくわく自由クラブ	・お化け屋敷 ・ミュージカル「アラ?ジン?」 上演	・わくわくミニシアターで上映会 ・栗山町でXmasコンサート ・冬フェスで劇公演
(料理) いろいろ料理店	・野菜や大豆の栽培 ・豆腐づくりやフェスでの販売 ・鶏小屋チームは鶏小屋制作	・いろいろ料理(あんパン・肉まん プリン・お好み焼き・どら焼き他) ・鶏小屋チームは飼育、卵の活用等

<よりどりの活動内容>

	前期	後期
よりどりA	音楽 探検隊 ・ダンボール織機で織物	運動(スキー他) ウクレレ ・版画 ・民舞(中野七頭舞)
よりどりB	運動 エンタメ(手品・おもちゃづくり他) ・紙工作	アウトドア ダンス ・クラフトバンド ・サッカー

②学校運営活動について

- 1 スクールバスの運行
 - ・新さっぽろルート（利用児童20名）、千歳ルート（利用児童10名）で運行
 - ・当初千歳ルートは9人乗りキャラバンで運行したが転入生が増え、新規にバス1台を購入。マイクロバス2台体制とする
 - ・児童に関するバスの事故はなかったが、修理を要する自損事故が1件
 - ・冬期間は位置情報共有によりバス位置の確認ができるように改善
- 2 放課後対応
 - ・最大17時30分まで児童の居残りを申請方式で認めたが、利用児童は1～数名
 - ・居残りでは十分な見守りは不可能なためNPO学童チームが学童保育を試行的に開始。12月から長沼町しらかばに一軒家を借りておこなう
- 3 登校システムPipitスクール
 - ・当初より児童の登下校を管理するシステムを導入。子どもたち自らが利用し定着
 - ・連絡帳や指導要録など付随する機能の一部不具合があり改善を指示
- 4 防犯カメラの設置
 - ・玄関の内外に2台のカメラを設置し来訪者を事務室で確認できるようにした
 - ・併せて玄関電気錠システムを導入し連動するインターホンを新規に設置することでセキュリティを高めた
- 5 校舎・設備の改修・改善
 - ・開校前に、2Fトイレの改修、図書室のリフォーム、事務室の水漏れを改修
 - ・11月にスクールバスの雪対策として急きょバス用カーポートを建設
 - ・耐用期限により地下重油タンクのライニング工事を完了（1月）
 - ・体育館ステージのステージ幕を新調
 - ・教室用大型灯油ストーブを3台新規購入
- 6 IT環境の整備
 - ・開校前ボランティアの協力で、職員室内および2階のLAN接続を整備
 - ・職員の教務用ノートパソコンをひとり1台配布
- 7 まおいごはんの提供（NPOごはんチーム）
 - ・毎週月曜日と木曜日にごはんと汁物をランチルームで提供
 - ・ほとんどの児童・スタッフが利用し、温かい食事をいただける
- 8 旧教員住宅の活用（NPO移住支援チーム）
 - ・役場からの無償貸与により、旧北長沼教職員用住宅の活用が実現する
 - ・株式会社セビレーに委託し地元中野建設の施工で全6戸のリフォームが完成
 - ・まおいヴィレッジとして4月より教員3名と保護者3家族が入居予定
- 9 保護者交流企画の実施（NPOおよび有志チーム）
 - ・7月29日、30日にグラウンドで保護者交流キャンプ実施し30家族ほど参加
 - ・まおいカフェの開催、保護者有志による親子性教育企画
- 10 広報活動・研修活動
 - ・5月に学校法人としての公式ホームページを公開
 - ・学校通信としてまおいレター創刊。7月に第1号、10月に第2号を発行
 - ・12月10日第1回教育フォーラム開催70名ほど参加し活発な意見交換が行われる
 - ・1月13日教職員向け学校説明会開催。約30名参加
 - ・スタッフ全員でのニイル勉強会の実施とその成果を保護者会で活かす

(2) 教育実践報告

4月10日(月)	開校を祝う会：長沼町教育長・政策推進課長・前町長や詩人のアーサービナードさんなどゲストも交え盛大に祝う
5月	3つのプロジェクトの名称が決まり本格的にまおいの学びが始動 ものづくり=まおい建設株式会社 演劇=まおいわくわく自由クラブ 料理=まおい色々料理店
6月5日(月)	建設が最初の作品「すべり台」を完成させる
6月	料理店がニワトリを飼うための鶏小屋づくりに着手
6月15日(木)	全校ミーティングで「ものを大切にするにはどうしたらよいか」「学校に自動販売機を置いてはどうか」などを議論。少しずつミーティングらしくなる
7月3日(月)	まおいレター（学校通信）第1号発刊
7月19日(水)	まおいフェス開催：わくわく自由クラブがミュージカル「アラ？ジン？」を大成功させる。午後からはまおい大運動会を開催。保護者も大活躍で大盛り上がりする
7月25日(火)	まおいフェスの成功を受けて各プロジェクトで小樽水族館、円山どうぶつ園、厚田海浜公園などへ遠足
7月28日(金)	子どもたちの発案でまおいの縁日を実施：スイカ割り、ヨーヨー釣り、射的、くじ引きなどで盛り上がる
8月24日(木)	南アルプス子どもの村学園中学校の修学旅行生13名が来校し交流
9月5日(火)	防災避難訓練実施：普段とは違う真剣に取り組む姿を見せる
9月12日(火)	豪雨の中、地元養鶏場MossGardenからニワトリ8羽を譲り受ける
9月20日(水)	選択科目よりどりも音楽・エンタメ選択者が栗山町カルチャープラザEKIにてコンサートを開催。ダンスや手品も披露する
10月20日(金)	長崎県東そのぎ子どもの村学園中学校の修学旅行生が訪問。プロジェクトに参加交流
11月7日(火)	まおいわくわくシアター開催：本棚カフェ「あざらしとしろくま」のホールで、わくわく自由クラブが制作したショートムービー4本を公開。40名ほどの観客を集める
11月	建設会社が後期に入って制作してきたツリーハウスが完成
11月13日(月)	この日から3日間インフルエンザ及び新型コロナ感染症の蔓延により学校閉鎖となる
12月20日(水)	わくわく自由クラブとよりどりBのダンス選択者により「わくわくX'masコンサート」を開催
12月22日(金)	まおいX'masパーティー開催：子どもたち自身が趣向をこらし楽しみました。建設は窯焼きピザやジオラマ展示、わくわく自由クラブは歌やダンス、料理店はお好み焼きなど。グラウンドではそりりレーやお宝探しも
1月29日(月)	よりどり「運動」選択者北長沼スキー場でスキー学習スタート
2月23日(金)	まおい冬フェス開催 → わくわく自由クラブの劇上演は3/12に延期

(3) その他・広報・研究報告等報告

5月27日(土)	TVHテレビ北海道「けいナビ～応援!どさんこ経済」で移住者を呼ぶ新しい学校としてまおいが取り上げられる
5月28日(日)	2023年度第1回定例評議員会・理事会開催
6月22日(木)	HTB北海道テレビ放送「イチオシ」で開校と新しい教育の特色を紹介する番組放映される
6月23日(金)	次年度採用スタッフの募集開始
7月27日(木)	第1回まおい保護者交流座談会を実施
7月29日(土)	小学校グラウンドを利用してNPO法人主催で「まおいキャンプ」を実施。多くの保護者と子どもたちが参加。
8月22日(火)	HTB北海道テレビ放送「イチオシ」でまおいフェスやプロジェクトの内容を紹介する番組第2弾が放映される
9月18日(月)	第2回まおい保護者交流座談会を実施
10月8日(日)	第2回定例評議員会・理事会開催
10月26日(木)	2024年度入学希望者体験入学A日程実施(翌27日と二日間)
11月2日(木)	2024年度入学希望者体験入学B日程実施(翌3日と二日間)
11月18日(土)	2024年度入学者選考面接実施
11月23日(木)	第3回まおい保護者交流座談会開催:午後から入学選考会議を行う
11月23日(木)	防犯用カメラ・玄関の電気錠設置工事完了
12月5日(火)	HTB北海道テレビ放送「イチオシ」放映第3弾としてツリーハウスづくりや
12月10日(日)	第1回まおい教育フォーラム開催:70名以上の参加者が集まり、まおいスタッフとの熱のこもった話し合いが行われる。サプライズできのくに子どもの村学園理事長の堀さんも登場し、参加者から素晴らしい学びの場となったと大好評
1月13日(土)	まおい学びのさと教職員向け説明会を開催:現職教員を中心に約30名の参加者が集まり活発な意見交換が行われる
1月中旬以降	保護者個別懇談会の実施
2月1日(木)	地下重油タンクライニング工事完了
2月8日(木)	2024年度入学者2次募集体験入学実施(翌9日と二日間)
2月24日(土)	2024年度入学者保護者説明会開催
3月1日(金)	旧北長沼教職員住宅のリフォームが完成し、ヴィレッジまおいとして教員、移住者の住居として活用が始まる
3月3日(日)	第3回定例評議員会・理事会開催

Ⅲ 財務の概要

(1) 財産目録

●申請時の財産目録

1	資産総額				81,919,259円	
	基本財産				11,883,800円	
	運用財産				70,035,459円	
	収益事業用財産				0円	
2	負債総額				なし	
3	正味資産					
	ア 基本財産					
	(ア) 土地	長沼町より無償貸与			24,118㎡	
	(イ) 建物	長沼町より無償貸与			3,332㎡	
	(ウ) 図書		3,129冊		<u>625,800円</u>	
		内国書	外国書	計		
	一般図書	2,728冊	9冊	2,737冊	575,800円	譲渡分
	一般図書	392冊	0冊	392冊	50,000円	寄贈
	(I) 校具、教具及び備品		5,192点		<u>11,258,000円</u>	
	イ 収益事業用財産				なし	
	ウ 運用財産				70,035,459円	
	(ア) 預金、現金					
	a 預金	預金種別	預入先		金額	
		普通預金	北洋銀行福住支店		46,440,683円	
			ゆうちょ銀行豊平支店		23,594,776円	
	b 現金				0円	
	(イ) 積立金				0円	
	(ウ) 有価証券				なし	
	(I) 不動産				なし	
エ	参考（開校時点での運用財産 = 寄附金総額の推移）					
	設置認可申請時	運用財産(預金)			70,035,459円	
	開校時	運用財産(預金) *前受金除く			<u>78,089,511円</u>	
	開校時	運用財産(預金) *前受金含む			<u>99,979,511円</u>	
オ	今年度の新規固定資産					
	大判プリンター	寄贈	EPSON SCT3450	価格	258,000円	
	スクールバス1台	購入	三菱ローサ	購入価格	1,769,101円	
	バス用カーポート	設置	(長沼鉄建)	建築価格	4,026,000円	